
```
RESTORE ;  
or  
RESTORE 'ファイル名文';
```

機能:

RESTOREはTSP変数をSAVEコマンドで作成されたファイルから読みます。

使用法:

RESTOREは既定ではTSPSAV.SAVという名前のファイルを読みます。もしファイル名文が与えられると、ファイルタイプ .SAV が付いていない場合は付けられます。SAVEコマンドを実行後に中止した対話型セッションを再開する場合にRESTOREコマンドが役に立ちます。

もしSMPLが現在のセッションにすでにある場合は、保存ファイルにSMPLは保存されません。保存ファイル内にある変数と同じ名前をもつ現在のセッション内のどんな変数も、保存変数によって置き換えられます。

例:

```
RESTORE;
```

は、TSPSAV.SAVを読みます。

```
RESTORE FOO;
```

は、FOO.SAVを読みます。

アウトプット:

現在のSMPLが、保存されていればプリントされます。